

ラジオを聞く

●AMステレオには対応していません。



FM : FM ステレオ放送を受信したときに点灯

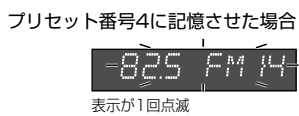
- 1** **SRC** を押して、ラジオモードにする
- 2** **BAND** を押して、バンドを選ぶ
FM1 → FM2 → AM1 → AM2
- 3** **(または)** を押して、周波数を選ぶ
自動選局(シーク)したいときは…
0.5秒以上押しはなす
●放送局を受信すると、止まります。

放送局を記憶させる

バンド (FM1、FM2、AM1、AM2) ごとに、放送局を最大6局まで記憶させることができます。

放送局を一つずつ記憶させる (プリセットメモリー)

- 1 バンドと周波数を選ぶ (※上記)
 - 2 **1** ~ **6** を表示が1回点滅するまで押す
- 受信している放送局が、選んだボタンに書き入れ、記憶されます。



放送局を自動で探し、記憶させる (オートプリセットメモリー)

- 1 バンドを選ぶ (※上記)
 - 2 **BAND** を2秒以上押す
- 受信状態のよい放送局が、プリセット番号1から順に書き入れ、記憶されます。
- 終了すると**
- 記憶された放送局が約5秒ずつスキャンされます。
- スキャンを止めるには**
- 1** ~ **6** を押して放送局を選んでください。

記憶された放送局を呼び出す (プリセット呼び出し)

- 1 バンドを選ぶ (※上記)
 - 2 **1** ~ **6** を押す
- 記憶されている放送局を受信します。

CDを聞く

●通常の音楽CDおよび音楽CDの形式 (CD-DA) で記録されたCD-R/RWのみ再生できます。

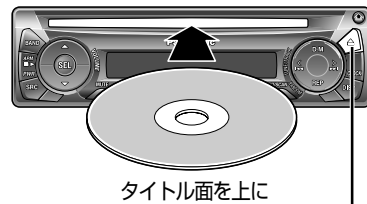


DISC : CDが入っているときに点灯

CDが入っているときに **SRC** を押して、CDモードにする

CDを入れる/取り出す

CDを入れる前に、**DISC** が点灯していないことを確認してください。
8 cm CDは再生できません。
(シングルアダプターも使用できません。)



- CDを入れる**
- 再生が始まります。
- CDを取り出すには**
- **(または)** を押す
 - CDが出てくる動作が完全に止まってから取り出してください。

曲を選ぶ

(または) を押す

早戻し/早送りする

- **(または)** を0.5秒以上押し続ける
- 押し続けている間、早戻し/早送りされます。

曲を番号で選び再生する (ダイレクト選択)

- 1曲目~6曲目 : **1** ~ **6** を押す
- 7曲目~12曲目 : **7** ~ **8** を2秒以上押す
- 選んだ曲から再生されます。
 - 13曲以降をダイレクト選択することはできません。

一時停止する (ポーズ)

- BAND** を押す
- 再度押すと、解除されます。

繰り返し聞く (リピート)

- REP** を押す
- 再生中の曲を繰り返し再生します。
 - 再度押すと、解除されます。

順不同に聞く (ランダム)

- REP** を2秒以上押す
- 各曲を順不同に再生します。
 - 再度2秒以上押すと、解除されます。

曲を探す (スキャン)

- SO SCAN** を2秒以上押す
- 各曲を約10秒ずつ再生します。
 - 再度2秒以上押すと、解除されます。
 - 1周すると解除され、もとの曲の先頭に戻ります。

他の機器の音声を聞く (AUX)

準備 本機の外部音声入力コード (AUX-IN) に、他の機器 (インダッシュTVなど) の音声出力端子を接続してください。



SRC を押して、AUXモードにする

- 本機の外部音声入力コード (AUX-IN) に接続した機器の音声が、本機に接続したスピーカーから出力されます。
- 操作のしかたは、接続した機器の取扱説明書をご覧ください。

ダイレクトメモリーを使う (D・M)

電源が切れているときでも、どのモードからでも、ボタン1つで交通情報を受信できます。また、お好きな放送局を記憶させることもできます。(初期設定: AM 1620 kHz)



D-M を押して、ダイレクトメモリーに記憶された放送局を呼び出す

- 記憶されている放送局を受信します。
- 再度押すと、もとのソースまたは電源OFFに戻ります。



- お知らせ** 以下の操作をすると、ダイレクトメモリーは解除され、もとのソースに戻ります。
- 電源またはACC (車のアクセサリ電源) をOFFにしたあと、再度ONにしたとき
 - ソースを切り替えたとき

ダイレクトメモリーに放送局を記憶させる

- 1 バンドと周波数を選ぶ (※ラジオを聞く)
 - 2 **D-M** を2秒以上押す
- 受信している放送局がダイレクトメモリーに記憶されます。



音質を調整する

1 **SQ** を押して項目を選ぶ

2 **SEL** を押して調整する (▲でも可)

お知らせ

- 約5秒間 (ボリュームは約2秒間) 何も操作しないと、音質調整モードが解除されます。

	初期設定	調整範囲
音量を調整する (ボリューム)	VOL 18	0~40
低音域のレベルを調整する (バス)	BAS 0 dB	-12 dB ~ +12 dB (2 dBごと)
高音域のレベルを調整する (トレブル)	TRE 0 dB	-12 dB ~ +12 dB (2 dBごと)
左右のスピーカーの音量バランスを調整する (バランス)	BAL 0 (センター)	L/R 各15ステップ
前後のスピーカーの音量バランスを調整する (フェダー)	FAD 0 (センター)	F/R 各15ステップ

●通常モードでも調整できます。

音質効果を楽しむ (SQ: サウンドクオリティー)

お聞きのお好みの音楽の種類などに応じて、お好みの音質効果を4種類から選んで楽しめます。(初期設定: FLAT)



SO SCAN を押して切り替える

- 押すごとに切り替わります。

- 通常の音質 (効果なし)
- 低音域と高音域を大きく強調。ロック音楽などに向いています。
- 低音域と高音域をわずかに強調。ポップスなどに向いています。
- 中音域を強調し、高音域をわずかに強調。人の声などが聞きとりやすい、クリアな音です。

- お知らせ**
- 音量/バス/トレブルの設定によっては、SQを選んだときに音が歪むことがあります。そのときは音量/バス/トレブルを再調整してください。